

敬老会 健康と長寿を祝う



清田小児童が披露するお祝いの踊りを熱心に観る当祝者の皆さん(千厩地域清田地区)

各地域、地区ごとの開催となつた18年度市敬老会は、合併に伴い招待者を満80歳以上に統一。19年4月1日までに満80歳に達する皆さんを招待し、一関、花泉、大東、千厩、東山、川崎地域が9月中、室根地区は11月下旬までの間に行われています。

それぞれの会は、福祉活動推進協議会や自治会など、各地域・地区の皆さんの企画による、細やかな配慮と温かい心のこもった

た運営により進められました。

祝いの品贈呈や「皆様敬老会をお元気で迎えられましたことに、心からお慶びを申し上げます」とともに、今日の発展は、皆様の地域発展に対する強い意志とたゆまぬ努力の積み重ねによるもの、厚く感謝申し上げます。皆様にはこれまでの豊富な人生経験を生かされ、ますますご健進で地域発展のため、ご活躍くださいますようお願い申し上げます」と

の浅井市長のお祝いのことばなど、祝賀ムードの中、出席者が声を合わせて乾杯しました。

祝宴では、当祝者の皆さんがこちらで近況や懐かしい話題に花を咲かせ、会場はにぎや



乾杯にぎやかに乾杯しました(花泉地域油島地区)



沖田保育園児童がかわいらしい踊りでお祝いました(大東地域興田地区)

かな笑い声に包まれました。また、地元幼稚園、保育園や小学校児童によるお祝いの踊り、地区の皆さんによる踊りや歌など、それぞれ工夫を凝らした余興なども披露され、当祝者の皆さんの健康と長寿を祝いました。

本年度敬老会の当祝者数は、8月1日現在1万980人(一関地域4297人、花泉地域1599人、大東地域1939人、千厩地域1229人、東山地域785人、室根地域682人、川崎地域449人)となっています。

戦没者の冥福を祈り献花



8月25日に行われた室根地域追悼式

18年度市戦没者追悼式は8月、一関、室根、花泉地域でそれぞれ行われ、遺族らが花を手に参列しました。

式では、浅井市長が「悲惨な戦争で亡くなられた方々のご冥福を心からお祈りするとともに、ご遺族の皆様が、筆舌に尽くせぬご労苦を乗り越え、社会に貢献してこられたことに深く敬意を表します。わが国の今日の繁栄は、幾多の尊い犠牲の上に築かれたものと深く認識し、忘れられぬことなく次の世代に語り継がなければなりません。私たちは、新市においても、世界に恒久平和が訪れることを願い、全人類の福祉増進に寄与することを決



祭壇に献花し静かに手を合わせる遺族の皆さん(8月23日・一関地域追悼式)

意しているところであり、戦争から学びとった多くの教訓を深く心に刻み、明るく豊かな住みよい社会実現のため、あらためて一層の努力を続けることを誓います」と式辞。黙とう、追悼のことばに続いて、参列者が祭壇に献花を行い、静かに手を合わせていました。

大東、千厩、東山、川崎地域の追悼式は、10月にそれぞれ行われます。

市内の戦没者数は、4065人(一関地域1275人、花泉地域631人、大東地域824人、千厩地域468人、東山地域311人、室根地域318人、川崎地域238人)岩手県戦没者追悼式資料による)となっています。

「わたしの主張」地区大会 21中学校の代表堂々の発表

中学生による「わたしの主張」大会(同実行委員会主催、市教育委員会ほか共催)は、一関地区大会(一関、花泉地域および平泉町、12校)が9月8日に舞川中学校で、一関東地区大会(大東・千厩・東山・室根・川崎地域および藤沢町、9校)が9月11日に室根中学校で、それぞれ行われました。

各校の代表者21人は、学校生活や家族、友だちなど、身近なテーマを題材に、ふれあいやきずなの大切さ、目標を持って取り組むことの素晴らしさなどを、堂々と訴えかけました。



一関東地区大会で最優秀賞を獲得した菅原花さん

審査の結果、一関地区大会では「誰も一人きりではない……」の演題で、突然の病で体が不自由となった父親が懸命にリハビリに努める姿を通して、困難を克服する努力や家族のきずなの大切さを表現力豊かに訴えた菅

原景さん(真滝中3年)が、一関東地区大会では「いつも、目の前に……」の演題で、つらく、苦しいクラブ活動を頑張り全国大会出場を果たした自らの体験をもとに、日々の小さな目標達成の積み重ねが、やがて大きな目標の達成に結びつくことを力強く訴えた菅原花さん(川崎中3年)が、それぞれ最優秀賞を獲得。県大会出場の切符を手に入れました。

そのほかの受賞者は次のとおりです(敬称略、出演順。学年はすべて3年)。



一関地区大会で最優秀賞を獲得した菅原景さん

- 一関地区大会
 - ▽優秀賞：熊谷真帆(桜町中)、小松澤(山目中)▽優良賞：根木夏実(一関中)、桜庭志穂(本寺中)、竹田匠(厳美中)
- 一関東地区大会
 - ▽優秀賞：伊藤真織(千厩中)▽優良賞：小山美智(興田中)

東山シニアクラブ 千厩壮年クラブ



夏休みの星座観望会(写真)など、天体への夢と感動を与える取り組みが高く評価されました

第20回全日本シニアソフトボール大会に出場する東山シニアソフトボールクラブと、スポーツマスターズジャパン2006ソフトボール競技に出場する千厩壮年ソフトボールクラブの関係者が8月28日、市役所本庁を訪れ、全国大会出場を報告しました。

北上市で6月行われた県大会で、東山シニアクラブがシニア大会(59歳以上)4連覇、千厩壮年クラブがマスターズ大会(40歳以上)2連覇を果たし、9月の全国大会出場を決めました。

室根山星空の会 全国表彰を受賞

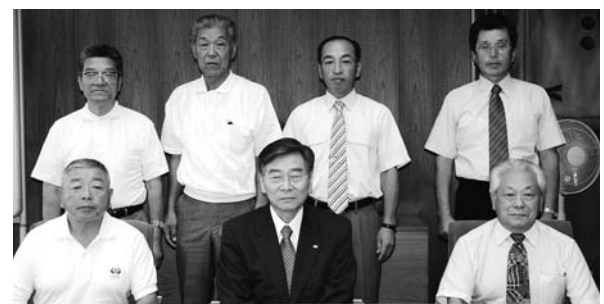
室根山星空の会(鈴木康正会長・会員14人)は、8月26・27日の両日に三戸市で行われた第18回「星空の街・あおぞらの街」全国大会(環境省、岩手県、「星空の街」全国協議会主催)で、全国協議会長賞「天の川賞(団体部門)」を受賞しました。

同会は昭和62年設立。以来19年間にわたり全国星空継続観察に参加しているほか、夏休み期間中の「星まつり」イベント開催

による子どもへの環境教育や地域おこし推進の実践活動が高く評価され、今回の受賞となりました。

9月7日、同会事務局の西城和廣さんが市役所本庁で浅井市長に受賞を報告。浅井市長から「これからも子どもたちに夢を与える活動をぜひ継続してください。全国から星空を見に訪れるようになればいいですね」と祝福を受けました。

ソフトボール全国大会出場



坂本助役(前列中央)に全国大会出場を報告した東山シニアクラブ、千厩壮年クラブの皆さん

東山シニアクラブ事務局の水城稔さん(69)は「みんなの力で勝ち取った優勝。全国大会でも2勝を目標に頑張りたい」、千厩壮年クラブ監督の菊地秀明さん(63)は「9回目の全国大会出場を果たすことができた。今年は一丸となって頑張りたい」と、それぞれ抱負を語りました。

報告を受けた坂本助役は「両チームの活躍は一関の誇り。一つでも多く勝って地元を笑顔で持ち帰ってください」と激励しました。